

シンポジウム

大都市での自然エネルギー利用を東京から考える

～自然エネルギー政策の新しいパラダイムへ～

昨年、京都議定書が発効しましたが、日本におけるエネルギー消費量は増大の一途を辿っており、自然エネルギー推進の必要性がさらに高まっています。

その流れを受け、先進的な自治体においては既に自然エネルギーの活用を積極的に推進する取り組みが行われています。

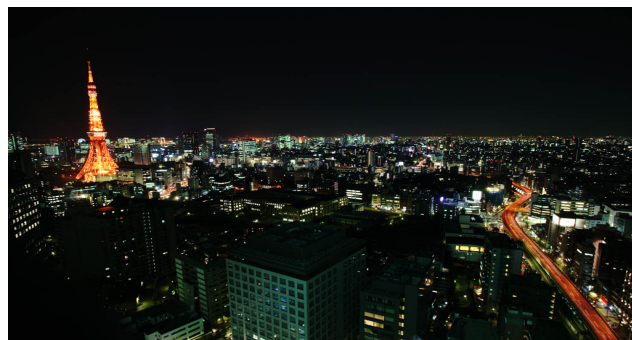


Photo by (c)Tomo.Yun (<http://www.yunphoto.net>)



(写真) 全国地球温暖化防止活動推進センターホームページより (<http://www.jccca.org/>)

今回のシンポジウムでは、自治体の自然エネルギー政策にフォーカスして、各分野の専門家から国際的な流れや RPS 法の見直しなどに関する最新情報を提供し、議論を行います。皆様のご参加を心待ちにしております。

【日時】2006 年 3 月 21 日(火・祝)13:30～16:30(13:00 開場)

【場所】主婦会館プラザエフ 7F カトレア会議室

〒102-0085 東京都千代田区六番町 15 番地 TEL 03-3265-8111

■アクセス: JR 四ツ谷駅 麴町口前(徒歩 1 分)

【主催】「自然エネルギー促進法」推進ネットワーク(GEN)
NPO法人環境エネルギー政策研究所(ISEP)

【後援】(予定) 東京都環境局、経済産業省、環境省

【参加費】一般 1,000 円・学生 500 円(GEN・ISEP 会員無料)



「自然エネルギー促進法」推進ネットワーク(GEN)

〒164-0001 東京都中野区中野4-7-3

TEL: 03-5318-3332, FAX: 03-3319-0330

E-mail: gen@jca.apc.org

<http://www.jca.apc.org/~gen>

環境エネルギー政策研究所(ISEP)

〒164-0001 東京都中野区中野4-7-3

TEL: 03-5318-3331, FAX: 03-3319-0330

E-mail: isep@isep.or.jp

<http://www.isep.or.jp>

Institute for Sustainable Energy Policies
isep



シンポジウム

大都市での自然エネルギー利用を東京から考える

～自然エネルギー政策の新しいパラダイムへ～



プログラム :	(*敬称略)
13:30～	主催者挨拶
	登壇者によるプレゼンテーション
	☐ 「東京都の再生可能エネルギー政策」 ・ 大野輝之 (東京都環境局企画担当部長)
	☐ 「環境金融の新しい流れ」 ・ 末吉竹二郎 (国連環境計画・金融イニシアティブ特別顧問)
	☐ 「都市における住まいと自然エネルギー」 ・ 甲斐徹郎 (株式会社チームネット 代表取締役)
	☐ 「自然エネルギー市場という新しいパラダイム」 ・ 飯田哲也 (「自然エネルギー促進法」推進ネットワーク代表、ISEP 所長)
14:30～	休憩(20分)
14:50～	登壇者によるディスカッション
	質疑応答
16:30	閉会

*プログラム内容は変更になる場合がございます。

【お申し込み・お問い合わせ】

参加を希望される方は、下記書式にご記入の上、GENまでお申し込みください (Email、電話でも可)。
なお、ご参加いただけない場合のみこちらから返信いたします。

参加お申し込みフォーム

下記にご記入の上、**03-3319-0330**までFAXでお送りください。

申込者		ご所属名	
住所	〒		
電話		FAX	
E-mail		会員区分	GEN / ISEP / 一般

「自然エネルギー促進法」推進ネットワーク

NPO 法人 環境エネルギー政策研究所

自然エネルギーで発電された電力を固定価格で買取
る制度をベースとした「自然エネルギー促進法」の成
立を目指して活動している環境NGOなどのネットワーク。

自然エネルギーを軸とする持続可能なエネルギー社会を
めざし、研究および国際交流を進めている非営利の独立
シンクタンク。